

狼の街 (2006)

10TH & WOLF

メディア 映画

ジャンル アクション 犯罪

製作国 アメリカ

公開情報 劇場未公開

【解説】

「クラッシュ」の脚本家であるボビー・モレスコ監督の、当時の若手スターが多数出演したマフィア・サスペンス。25歳の若さで世を去ったブラッド・レンフロの最後の作品となった。マフィア一家で生まれ育ったトニーは、海兵隊員として派遣された遠いイラクの地で投獄されてしまう。そんな彼の前にFBI捜査官が現れ、トニーの自由と引き換えに、ある潜入捜査を行うように言い渡す。その捜査とは、家族か彼が育ったコミュニティかのどちらかを裏切らなければいけないものだった。

【クレジット】

監督	ボビー・モレスコ	Bobby Moresco
製作	スザンヌ・デ・ラウレンティス	Suzanne DeLaurentiis
	レオ・ロッシ	Leo Rossi
	ジョセフ・マーフィ	Joseph Murphy
	ジョセフ・ピストン	Joseph Pistone
製作総指揮	ジェフリー・W・トット	Jeffrey W. Tott
	スザンヌ・デ・ラウレンティス	Suzanne DeLaurentiis
脚本	アラン・スティール	Allan Steele
撮影	アレックス・ネポンニアシー	Alex Nepomniaschy
音楽	アーロン・ジグマン	Aaron Zigman
出演	ジェームズ・マースデン	James Marsden
	デニス・ホッパー	Dennis Hopper
	ジョヴァンニ・リビシ	Giovanni Ribisi
	ブラッド・レンフロ	Brad Renfro
	パイパー・ペラーボ	Piper Perabo
	レスリー・アン・ウォーレン	Lesley Ann Warren
	ヴァル・キルマー	Val Kilmer
	ダッシュ・ミホク	Dash Mihok
	ブライアン・デネヒー	Brian Dennehy
	レオ・ロッシ	Leo Rossi
	ジョン・カポダイス	John Capodice
	トミー・リー	Tommy Lee
	ビリー・ガロ	Billy Gallo